

Passion
パッション・インタビュー

今回は、東光小PTAバドミントン
サークル部長 貝森将之さんにお話を伺いました。

楽しみながら広がる親ぼくと交流の輪

お楽しみ抽選会が 目玉のバドミントン大会!?

東光小PTAバドミントンサークルについて教えてください。名前のとおり、バドミントンを通じて東光小学校PTAの親睦と健康増進を図るため、昭和56年に発足したサークルです。当初、メンバーはPTAがほとんどでしたが最近では、PTAのOBや一般の愛好者も加入して活動しています。現在の部員は29名で男性より女性が少ないです。

どのような活動を行っていますか？

普段は、東光小学校の体育館を利用して毎週1回午後7時から9時まで練習しています。春・夏・冬休みの期間は、学校が使えないので、スポーツセンターを利用して、他のバドミントンサークルや高校生に声をかけて交流会を行っています。また、サークル内だけの交流会を年に数回企画し、賞品なども用意して楽しんでいます。

何か、ユニークな大会を行っていますようですが？

勝敗や順位にこだわらず、親睦と交流を目的とした交流会を開催しています。この大会では順位の表彰は行わず、大会終了後に全員に賞品が当たるお楽しみ抽選会

サークルの今後の活動は？

これからも初心者から上級者まで幅広く楽しめるサークルとして活動していきたいと思っています。また、交流大会は準備や運営などの苦労もありますが、多くのみなさんに参加していただき、楽しんでもらえるよう継続していきたいと思っています。個人的には土曜の夜から日曜にかけて行うオールナイトバドミントン大会のようなイベントをいつかやってみたいなあと思っています。

を行っています。もともとは平成13年にサークル結成20周年を記念して企画した大会だったため、1回きりのつもりで開催しましたが、広く関係者に声をかけたところ、転動したOBなども駆け付け、予想を超える80名以上の方が集まってくれました。これがきっかけで、この交流大会も今年の3月には5回目を迎え、毎回100名前後の参加者が盛り上がっています。

交流大会の人気の秘密は？

勝敗にこだわらないので、みなさん気軽に参加し、終始和やかな雰囲気です。バドミントンを楽しめることと、やっぱりお楽しみ抽選会の存在も大きいと思います。それと、チーム編成や組み合わせ、抽選会の方法など、参加者や役員のアイディアを毎回取り入れて、私も喜ばれている要因ではないでしょうか。他の市町村の参加者からは、男子ペア対女子ペアの試合ができるのも面白いと評判です。

最後に読者へのメッセージをお願いします！

市内には、私たちと同じく地域や職場で活動しているサークルのほか、バドミントン協会もあり、お互いに交流・連携を図っています。これからバドミントンを楽しみたいという方は、ぜひ、お気軽にお問合せください。技術レベルやお住まいの地域などに合わせた活動団体をご紹介できると思います。みなさんもバドミントンを通じて交流の輪を広げませんか！

活動の本拠地東光小学校体育館。我がサークルももうすぐ四半世紀を迎えます！



礼に始まり礼に終わるバドミントン。この握手から親睦と交流の輪が広がっていきます。



スマッシュ、ハイクリア、カット、ドライブなど多彩なストロークを身に付けていくのもバドミントンの面白さです。



PROFILE

貝森将之さん

東光小PTAバドミントンサークル部長
留萌バドミントン協会事務局
問合せ
☎0164・43・0373



留萌の元気発見! 留萌びと倶楽部

所属している「留萌市歩くスキー愛好会」の仲間に誘われたのが、パークゴルフを始めたきっかけ。今年から9ホールが新設された36ホールになる神居岩パークゴルフ場が今から楽しみだと語る榎井さん。ボーイスカウト北海道連盟留萌第1団の団委員長、少年補導員などを務め、地域の活動に熱心な榎井さんです。



榎井 二三夫さん
くしい・ふみお

4月に入りようやく雪解けが進み、いよいよ心待ちにしていた屋外スポーツの季節がやってきました。今年の冬は、例年になく大雪で何年来的記録とテレビ・ラジオで報道され、このままでは5月になっても雪が残っているのも不思議ではない状況でしたが、どうやら5月上旬には、私の大好きなパークゴルフも始まりそうです。

私が、パークゴルフを始めたのは、今から10年程前になります。

神居岩パークゴルフ場で貸ステイックを借りての出発で、どのホールへ行ってもホールインワンを目指してボールを打っていた記憶があります。パークゴルフの魅力は、何と云っても1本のステイックと1個のボールがあれば気軽にプレーが出来、1時間、2時間程度でコースを回る事が可能だという事だと思っています。現在、私は、ボーイスカウトの子供達



みんなでパークゴルフを楽しもう。

歩くスキーの会員として、町内会の方々と楽しくプレーさせていたでいます。

小学校1年生と2年生のボーイスカウトの子供達は、短いステイックを使い皆真剣にプレーをします。子供達には、パークゴルフの楽しさとルールを覚え大人になっても続けてほしいものです。

歩くスキー会員の皆さんとボーイスカウト団委員の方々の大会は春、秋の年2回定期的に行いハンデイヤップを付け、1回優勝した方は、最高27ホールでプラス12のハンデが加算されます。

私が住んでいる五十嵐町の親睦パークゴルフ大会も春、秋に開催されますが、とても楽しいルールがあります。個人でプレーしたスコアと抽選で決まった相手ペアの合計スコアを計算し、ペア順位を決めるものです。

例えば、スコア159の人と78の人がペアになったら、137点となります。ところが65の二人がペアになると130点で、上位になるのです。たとえ、自分のスコアが悪くても、ペアを組む相手次第で順位は下がってしまう場合もあります。このように色々工夫しながら、楽しんでいます。

市民の皆さんも体づくりと娯楽、さらに親睦がはかれるパークゴルフを青空のもと大いに楽しんでプレーされることをおすすめします。